



文化財 まちあるき マップ

第二地区 編

第二地区の文化財をめぐる



六代松の碑

“まちあるき”の際は、車に十分注意しましょう！



タカオさんとジッキー-2号
(高尾山古墳マスコットキャラクター)

沼津市教育委員会

モデルコースA

～第二地区を制覇したい人むけ～

歩行距離約 5.8 km 所要時間 約2時間
消費カロリー 297kcal

- スタート** 上土バス停
- ↓ 190m 3分 11kcal
- ① 沼津宿跡（高田本陣跡）
- ↓ 400m 6分 22kcal
- ② 丸子浅間神社
- ↓ 180m 3分 11kcal
- ③ 乗運寺
- 西光寺 妙海寺 ↓ 650m 9分 33kcal
- ④ 妙覚寺
- 蛇松緑道 びゅうお ↓ 1,700m 23分 85kcal
- ⑤ 沼津倶楽部
- 若山牧水記念館 文学のみち ↓ 970m 14分 51kcal
- ⑥ 長谷寺
- 千本浜公園 ↓ 600m 8分 29kcal
- ⑦ 首塚
- 若山牧水旧居跡 ↓ 850m 11分 40kcal
- ⑧ 六代松の碑
- ↓ 290m 4分 15kcal
- ゴール** 東間門バス停

モデルコースB

～早足で回りたい人むけ～

歩行距離約 1.7 km 所要時間 約1時間
消費カロリー 96kcal

- スタート** 上土バス停
- ↓ 190m 3分 11kcal
- ① 沼津宿跡（高田本陣跡）
- ↓ 400m 6分 22kcal
- ② 丸子浅間神社
- ↓ 180m 3分 11kcal
- ③ 乗運寺
- ↓ 450m 7分 26kcal
- ④ 長谷寺
- 千本浜公園 ↓ 500m 7分 26kcal
- ゴール** 千本浜公園バス停

カロリー計算 体重 60 kg .80m/ 分

第二地区の歴史年表

旧石器	約 37,000 年前
	約 16,000 年前
縄文	
弥生	約 3,000 年前
	●常磐町遺跡 西暦250年頃 ●松下町遺跡
古墳	
	710年 ●丸子神社 ●浅間神社 ●下小路遺跡 ●西光寺 ●長谷寺 ●不動院 ●千本遺跡 ●金剛寺 ●文覚上人
飛鳥	1185年 ●六代 ●真楽寺 ●永明寺 ●妙海寺 ●妙覚寺
奈良	
平安	
鎌倉	
	●本光寺 ●大聖寺
室町	
(戦国)	
安土	●松平康親 ●首塚（駿河湾海戦）
桃山	●乗運寺 ●増誉上人 ●千本松原
江戸	1600年 ●大久保忠佐 ●妙伝寺 ●沼津宿（旧東海道） ●高田本陣跡 ●東方寺 ●川邊神社 ●慈光院
	●舟仙 ●新玉稲荷神社
明治	1868年 ●小学明強舎（第二小学校） ●間宮喜十郎 ●杉田玄端 ●蛇松緑 ●池谷親海 ●永代橋 ●千本浜公園開園 ●昭憲皇太后
大正	●沼津大火 ●沼津倶楽部 ●若山牧水 ●勝田香月 ●角田竹冷 ●井上靖 ●明石海人 ●本居長世 ●沼津大火
	●第六国民学校（千本小学校） ●杉原千畝夫妻
昭和	1945年 ●沼津空襲 ●沼津港開港 ●第二中学校 ●山口源 ●前田千寸 ●若山牧水記念館
	●千本プラザ ●庄司美術館 ●びゅうお
平成	●第二地区センター
令和	2025年

くびづか ⑦首塚

（本字千本）



首塚には多数の中世の人の骨が埋葬されていて、天正年間の小田原北条氏と武田氏の海戦で戦死した人の骨とされています。明治33年(1900)に暴風雨で人骨が多数見つかり、現在の石碑を建て供養しました。東京大学が人骨の調査を行った結果、鉄砲や刀の傷がある人骨があり、また女性の骨も多く含まれていることが報告されています。

ろくだいまつ ひ ⑧六代松の碑

（東間門）

六代は平維盛の息子です。平家一門が滅びた際、北条時政に捕らえられ、鎌倉への護送中に千本松原で処刑されそうになりましたが、文覚上人の命乞いによって救われます。その後文覚上人の謀反に連座して、処刑されてしまいます。六代の従者斎藤六範房は、六代の首を携え、縁の深い千本松原に来てその首を松の根元に埋め吊ったと伝わります。この松を地元の人々が六代松と呼んでいましたが、その後松が枯れてしまったため、天保12年(1841)に枯れた松の傍らに記念碑が建てられました。これが現在の六代松の碑です。

文化財まちあるきマップ 第二地区編「第二地区の文化財をめぐる」
2025年3月発行 発行・編集:沼津市教育委員会事務局文化振興課(沼津市文化財センター)

ぬまづしゅくあと たかだほんじんあと ①①沼津宿跡（高田本陣跡）（本町）

とおりよこちよう しもほんちよう ほんじん
通横町から下本町にかけては、本陣や問屋場が集中する沼津宿の中心でした。宿には、高田・間宮・清水の3つの本陣と中村などの脇本陣があり、東海道を往來した大名が宿泊しました。このうち高田本陣は、屋号を「松屋」といい、元禄(1688～1704)の頃から幕末まで本陣職を務めました。



じょうらんじ ③③乗運寺

（幸町）

天正8年(1580)、増誉上人の開基とされます。戦国時代に戦で千本松原が伐り払われ、人々が塩害に苦しむ姿を見た増誉上人は、人々を救うために経文を唱えながら松苗を植え、その後松林がもとに戻ったといわれます。境内には、三枚橋城主松平康親や歌人若山牧水の墓があります。



ぬまづくらふ ⑤沼津倶楽部

（本字千本郷林）

ミツワ石峽の創業者三輪善兵衛が大正2年(1913)に建てた別荘です。数寄屋造りの北棟・南棟と茅葺の長屋門が国の登録有形文化財になっています。戦後GHQに接収されたものの、地元の有志が一般社団法人として建物の継承を図り、現在はホテルの一部として利用されています。



まるこじんじゃ せんげんじんじゃ ②②丸子神社・浅間神社

（浅間町）

丸子神社は延喜2年(902)創建の式内社で、かつては現在の丸子町にありました。浅間神社は延暦年間の創建で、建仁3年(1203)に現在の地に遷座しました。天保2年(1831)、丸子神社が火災により本殿が焼失した際、神主が浅間神社を兼帯していたことから、浅間神社と相殿となり、今に続いています。



みょうかくじ ④妙覚寺

（下河原町）

開山は平維盛の息子六代の家臣であった斎藤六範房の孫利安で、日蓮上人が沼津に来て法を説くのを聞いて、これに帰依して名を日安と改めて、自宅を精舎としたのが寺のはじまりとされます。作家井上靖がここに寄宿していたことから、境内には文学碑が建てられています。

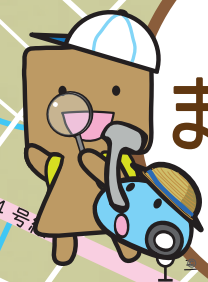


はせでら ⑥④長谷寺

（千本緑町）

天長2年(825)に、駿豆地方を巡錫中の弘法大師が創建したと伝わり、地元では「浜の観音さん」と呼ばれ親しまれています。毎年4月に130反の帆布でつくられた大観音曼荼羅の御開帳があります。また、江戸時代より駿河一国三十一番札所、駿河両国十三番札所となっています。

文化財 第三地区編 まちあるきマップ

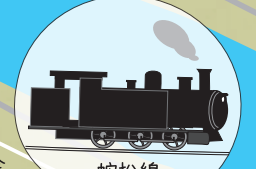


- 神社・祠
- 寺院
- 石碑・石造物
- 水源・水場
- ぬまづの宝 100 選
- 石蔵
- 三枚橋城跡の範囲
- 跡地
- 遺跡
- かつてあった古墳
- 旧東海道



狩野川
沼津市街中心部から駿河湾に流れる。源は伊豆半島で一番高い天城山にあり、県内で唯一北に向かって流れる一級河川。

蛇松緑道
国鉄沼津港線（蛇松線）の廃線跡地。周辺に約 120 種約 1 万 4,000 本の植物が植えられ、市民憩いの場となっています。



金剛寺開祖文覚上人と金女郎狐の縁
平安時代後期、金色の母狐が子狐の供養を文覚上人に依頼し、「子ども思いの大した狐」と評判になり、境内に狐を祀る稲荷神社が建てられました。

明石海人
片浜出身の歌人で代表作は「白描」。ハンセン病を患いながらも歌を作り、現代の万葉歌人と言われています。

千本松原
狩野川河口から田子の浦にかけて広がっています。松の常緑と富士山、駿河湾に沈む夕陽が美しい景勝地。日本の白砂青松 100 選の一つ。

若山牧水
短歌で知られる歌人。大正 9 年に沼津へ移り住み、晩年を過ごしました。千本松原の景色を愛し、沼津周辺の風物を詠んだものが多いです。

モンミューゼ沼津（庄司美術館）
沼津市の美術館。版画家・山口源の作品や、日本画家・染色家の前田千寸の資料を多数所蔵し、ほぼ毎月さまざまな企画展を開催しています。

井上靖
小説家の井上靖は県立沼津中学校（現・沼津東高校）に通うため、沼津で暮らしました。「闘牛」で芥川賞受賞、沼津市名誉市民。

沼津の歌
「沼津音頭」や「沼津市歌」、「沼津夜曲」や「この子のかわいさ」など、沼津の歌として市民に親しまれています。

潮の音プロムナードと文学碑
志下海岸から千本浜公園まで続く約 6km のプロムナード。潮の音プロムナードは、文学碑や歌碑、文化施設が点在する海辺の散歩路です。

沼津港と大型展望水門びゅうお
沼津港は「みなとオアシス」に認定される食と観光の名所。津波から市街を守る国内最大級の水門「びゅうお」は沼津のランドマーク。

モデルコースA	スタート	3分											ゴール												
	上土バス停	①	沼津宿跡（高田本陣跡）	②	丸子浅間神社	③	乗運寺	④	妙覚寺	⑤	沼津倶楽部	⑥	長谷寺	⑦	首塚	⑧	六代松碑	東間門バス停							
モデルコースB	スタート	3分											ゴール												
	上土バス停	①	沼津宿跡（高田本陣跡）	②	丸子浅間神社	③	乗運寺	④	長谷寺	千本浜公園バス停															